

日本パイプクラブ連盟とは
The Pipe Club of Japan (PCJ)

y. s

<目的>

日本パイプクラブ連盟 (PCJ) は、全国のパイプ喫煙愛好家団体の連合組織として1974年に結成された。北海道から沖縄までの30以上のクラブが加盟する任意団体で、その運営は、有志役員のボランティア活動と加盟クラブからの会費で支えられている。

その活動の目的は、*パイプ愛好家の親睦
*パイプ知識の普及
*喫煙文化の正しい社会認識の向上

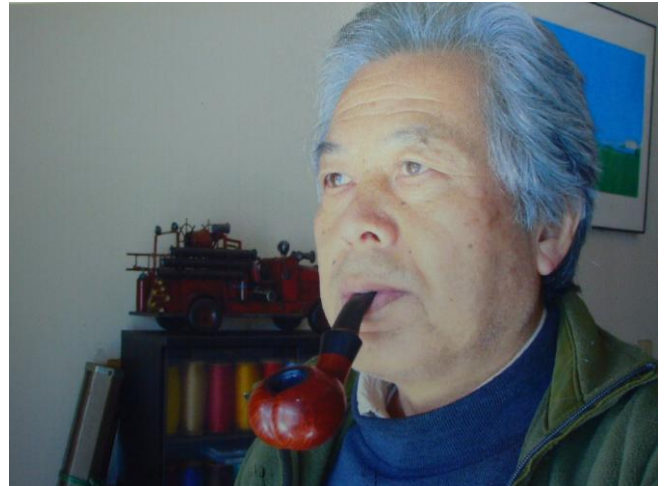
などとし、その一環として全国で開催されるパイプスモーキング・コンテストの主催あるいは後援を行う。

<沿革>

1972年に、日本パイプスモーカーズクラブ (略称 JPSC、東京) が、第一回全国日本パイプスモーキング選手権大会を東京で開催した。これを皮切りに、わが国でもパイプスモーキングの人气が高まり、パイプ愛好家の親睦団体であるパイプクラブが多く誕生し、各地でパイプスモーキング・コンテストが開かれるようになった。

1973年にフランスで開催された第2回世界パイプスモーキング選手権大会に JPSC が選手団を派遣したことを機に、1976年に世界選手権大会を東京で開催する要請を受けた。その引き受け母体として、日本各地のパイプクラブ、15クラブが集結して1974年に日本パイプクラブ連盟「The Pipe Club of Japan」

(略称 PCJ) を設立した。



1976年には、わが国のパイプクラブを代表する「ナショナル・クラブ」として国際パイプクラブ委員会「Comite` International des Pipe Clubs」(略称 CIPC) フランス国内法による非営利団体に加入が認められた。第3回世界パイプスモーキング選手権大会が東京の帝国ホテルで開催された。

CIPC 傘下のフランス、ドイツ、オランダ、スイス、デンマークなどのヨーロッパ各国の他に、アメリカ、メキシコ、ロシアやアジアの中国、台湾、香港を含めた24カ国のナショナル・クラブとともに世界のパイプ愛好家と広く交流し、4年に一度の世界選手権大会など各種国際大会で相互の親睦を深め、また、喫煙文化の正しい社会認識を高めるように努めている。

<組織>

加盟各クラブの会長を理事とし、その互選により会長、副会長および理事長が選任される。また、執行機関として常任理事会の議長が事務局長を兼務する。常任理事会は会計、全日本選手権大会、地区大会、広報、出版などの委員で構成され、分担して連盟の運営にあたる。

<活動内容>

- * 1976年：第3回世界パイプスモーキング選手権大会を東京で開催した
- * 1990年：第7回世界パイプスモーキング選手権大会を再び東京で開催した

- * 全国各地のパイプクラブ相互の交流・親睦およびパイプ喫煙の普及を図ることを主旨として、毎年1回「全日本パイプスモーキング選手権大会」を日本各地で開催する。2007年には青森市で第34回が開催された
- * 世界選手権大会前年の全日本選手権大会の優勝者を、日本選手団の代表として世界選手権大会へ派遣する
- * 4年毎にヨーロッパなどで開催される世界選手権大会へ、連盟がツアーを組織して選手を派遣する（毎回20名程度が参加）
- * ホームページ（<http://www.pipeclub-jpn.org>）でパイプおよび喫煙に関わる情報や連盟の活動内容を公開するとともに、近年の禁煙運動に対する「喫煙者側の意見発表の場を提供する
- * 全日本選手権大会の会場で初心者を対象に「パイプ教室」を開催する
- * 全日本選手権大会の開催地の状況に応じてパイプおよび関連グッズの展示・即売会「パイプ・ショー」を開催して、パイプスモーキングとパイプ知識の普及を図る
- * 2008年には、連盟創立35周年を記念して、パイプスモーキングの全てを網羅した「パイプ大全」（1978年日本パイプスモーカーズクラブ編）の増改訂版を刊行する予定

<加盟クラブ>

加盟クラブ数：31クラブ（北は北海道北見市から南は沖縄県那覇市まで）

在籍会員数：400余名

（現在、複数のクラブが加盟を検討中）

<スモーキング・コンテストの記録>

国際パイプクラブ委員会（CIPC）の競技規則に従って、支給されたパイプに3gのタバコを詰め、マッチ2本で点火したあと、消さずに喫う時間を競う競技。

日本記録

個人

高岡 豊（鹿児島パイプクラブ）

185分27秒（第13回、1985年）

レディース

小滝 弘子（すみだ川パイプクラブ）

115分26秒（第25回、1998年）

団体（各クラブチームの上位3名の合計時間）

ジョンシルバー・パイプクラブ（東京）

363分12秒（第5回、1997年）

世界記録

ジアンフランコ・ルスカーラ（イタリア）

198分15秒（3時間18分15秒）

2003年

- * 齋藤義嗣氏は現在 日本パイプクラブ連盟の理事長をされています

建築マイスターネットにてお話中の齋藤氏

